

## 史跡飯盛城跡石垣の土砂流出について

### (1)経緯

令和4年11月19日(土)午前11時頃に大東市職員がⅢ郭曲輪15の西側斜面に構築されてる石垣6・7(図1)で石垣構築法面より土砂が流出していることを確認。11月21日(月)に改めて現地確認を行った。

現状を確認したところ、根石付近に位置する腐敗した切株樹根付近の斜面をイノシシが掘り起こしたことにより、切株が保持していた土砂が流出したと判断される。

### (2)土砂流出状況(写真1～4)

石垣石材の崩落は認められない。段築状石垣の犬走部分がイノシシにより掘り起こされている(写真4)ほか、1段目隅角部が流出した土砂で埋まっている(写真6)。

### (3)保存上受ける影響

根石付近の土砂が流出しており石垣が崩壊する危険性が高くなっている。当該石垣は飯盛城に伴う石垣で史跡の本質的価値を構成する重要な遺構であるため、遺構保護の応急措置として切株を除去し土嚢を積み上げて石垣面を押える措置をとる。切株の除去方法については、伐根ではなく、伐採とする。

### (4)応急保護措置

1. 切株伐採状況(写真7・8)
2. 石垣面応急保護措置施工予定図(図2)

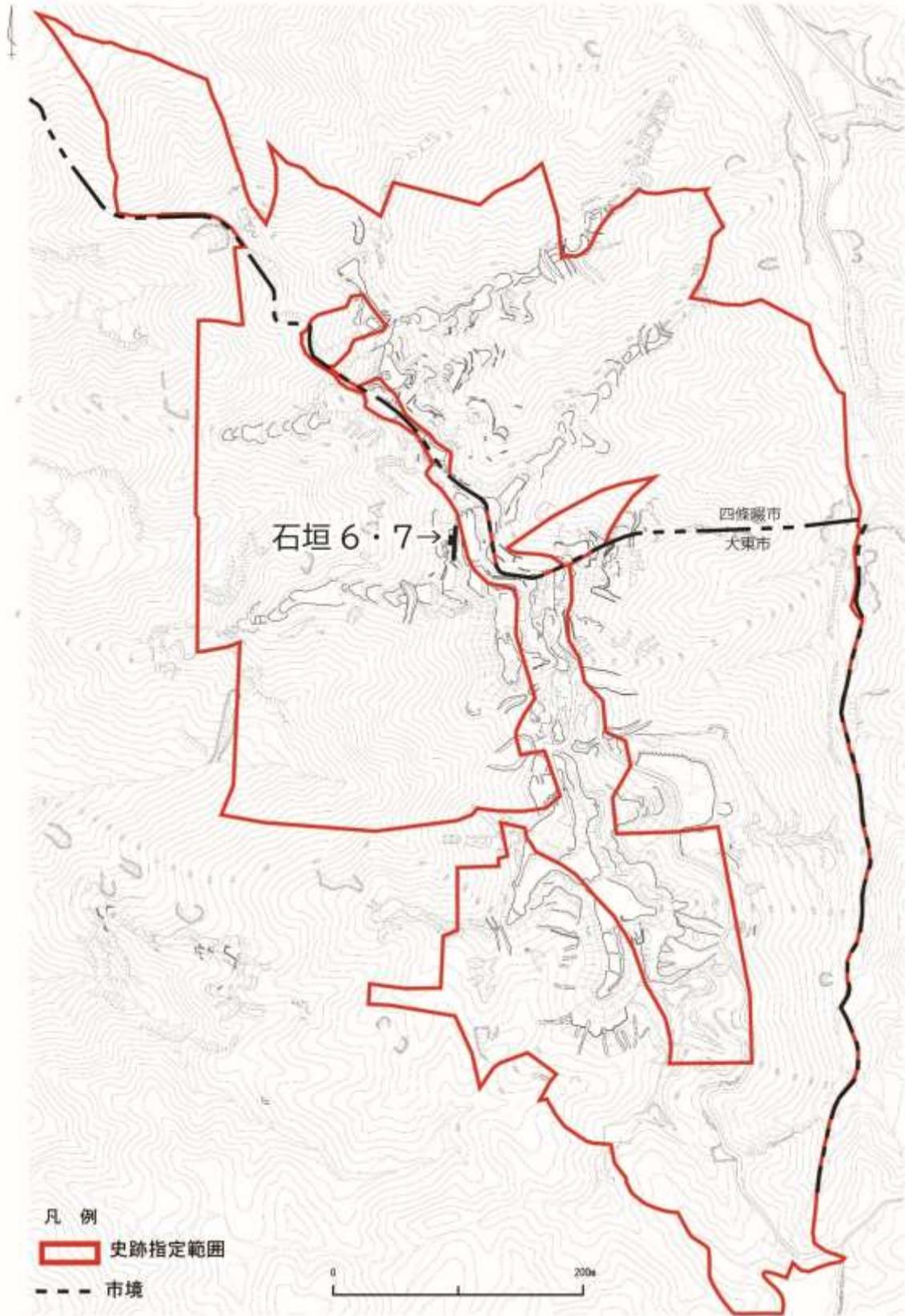


图1 石垣位置



写真1 土砂流出前 南西から



写真2 土砂流出状況 南西から



写真3 腐敗した切株



写真4 犬走り イノシシ掘り返し状況



写真5 土砂流出前 北西から



写真6 土砂流出状況 北西から



写真7 伐採対象木



写真8 伐採状況



写真9 切株伐採状況



写真10 切株伐採後 築石露出状況

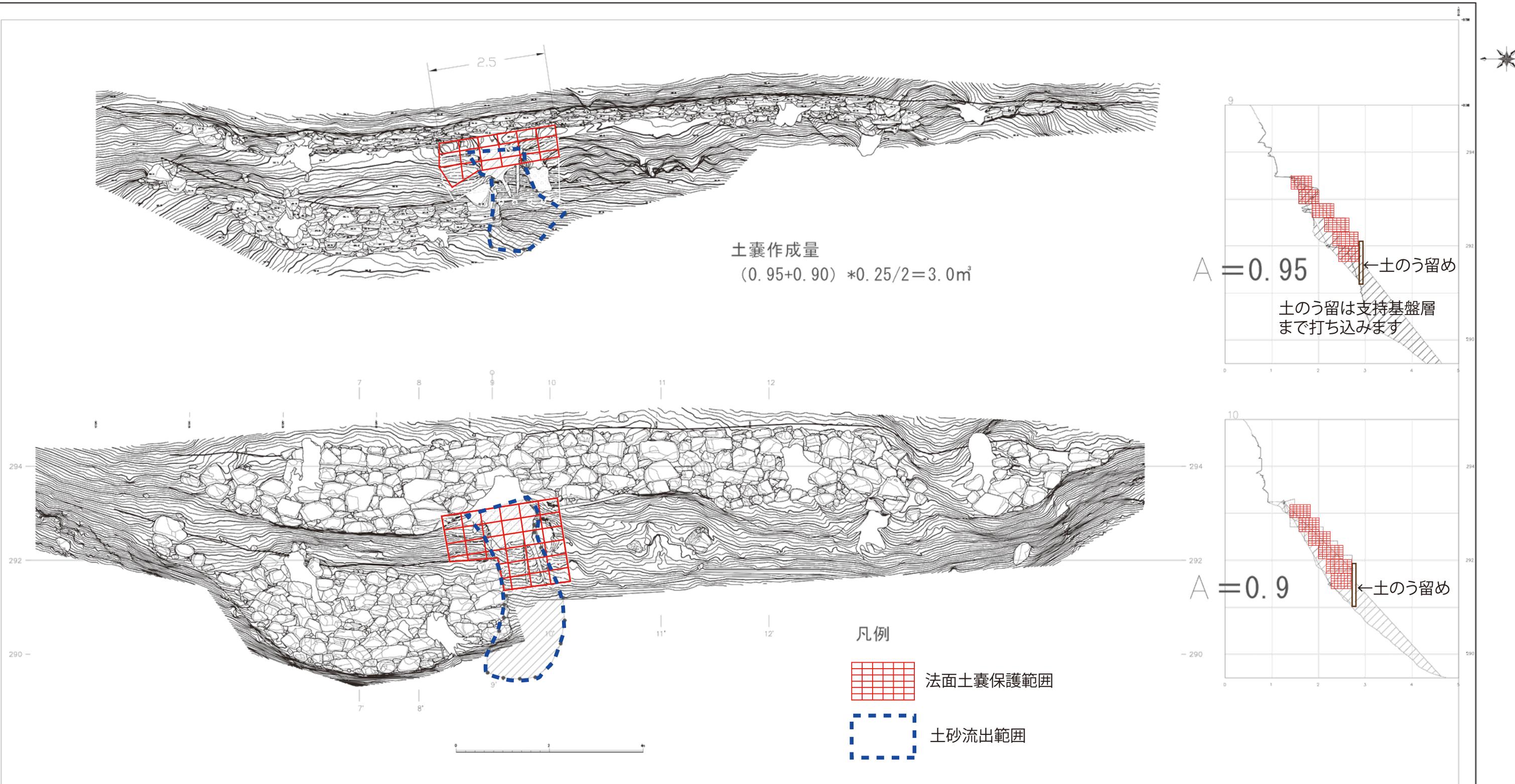


図2 石垣面応急保護措置施工予定図